

佐渡市脱炭素推進会議 (戦略部会)

戦略部会の構成・主な検討テーマ・検討成果の例

2022年 9月

1. 佐渡市脱炭素推進会議の設立趣旨・ねらい

【設立趣旨】

- ・佐渡市における地域脱炭素の実現を目指して、地域事業者を主体とする事業実現を行うための地域関係者間による情報共有・各種協議・合意形成を促進する。

【ねらい】

① 脱炭素、自律分散型エネルギーの導入促進

- ・家庭、事業所等への再エネ・省エネの設備導入・事業化の促進
- ・先進事例の調査研究
- ・市民や事業者への普及啓発

② 地域の多様なプレイヤーのためのプラットフォームづくり

- ・地域事業者、関係団体等の交流・情報交換による共創の場づくり
- ・脱炭素化に関する企画やアイデアに関する受け皿づくり

③ エコアイランド等を起点とする観光振興等の促進

- ・脱炭素モビリティの活用、グリーンツーリズム企画等の事業化の促進
- ・ゼロカーボン関連產品やコンテンツの開発促進

1. 佐渡市脱炭素推進会議の設立趣旨・目的

【検討テーマの方針】

- ・推進会議の議論の方針として、2030年の脱炭素先行地域に関連するテーマに取り組みつつ、2050年ゼロカーボンアイランドの達成に向けた議論を進めていく。

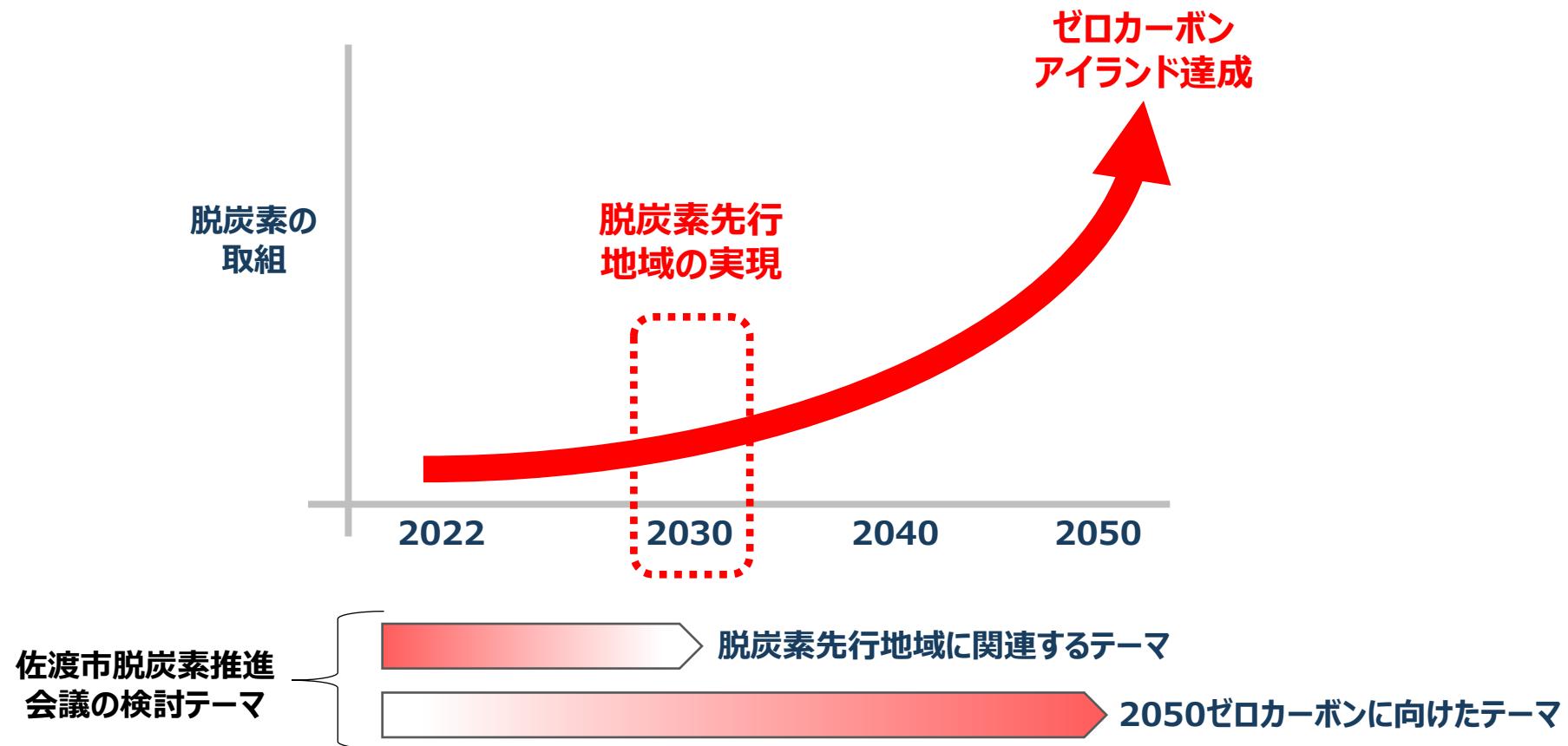


図 佐渡市内の脱炭素化の取組と、佐渡市脱炭素推進会議の検討テーマ重点化のイメージ

①ベストミックス構築部会

【主な検討テーマ】

- ・再生可能エネルギー等のクリーンな電源の大量導入や、エネルギーのベストミックスに向けた仕組みづくりに関するここと

【検討内容】

- ・エネルギーのベストミックスに向けた、①発電、②送配電、③小売に
関し、理想とする枠組や機能の組み立てを行い、具現化に向けた課題
や実現化支援策等を検討する

【検討成果の例】

- ・再エネや蓄電設備等の大量導入に向けた仕組みづくり
- ・エネルギーマネジメント・送配電システムの検討
- ・地域新電力会社の設置・運営に向けた検討
- ・水素等の新エネルギーの製造・貯蔵・利活用に向けた検討 等

②利活用促進対策部会

【主な検討テーマ】

- 各部門での省エネ・代替エネ等の導入促進に向けた仕組みづくりに関すること

※各部門：産業（工場・事業所、建設業、農林水産業 等）
：運輸（自動車、船舶）
：家庭（住宅）
：公共施設（各庁舎、学校、上下水道、ごみ処理 等）

【検討内容】

- 省エネ・代替エネ等の導入に係る民間参入の活発化やサービス利用者の拡大に向けて必要な支援策等を検討する

【検討成果の例】

- 民間事業者による省エネ・自家消費再エネ導入支援サービスの検討
- 上記の取組推進に必要な行政支援策（要望）の検討
- エコポイントの付与など、インセンティブの検討 等

③情報発信部会

【主な検討テーマ】

- ・脱炭素社会の実現や省エネ・代替エネ等の導入促進に向けた普及啓発・情報発信に関すること

【検討内容】

- ・脱炭素社会の実現に向けた普及啓発や教育、情報発信等に関する取組等の検討

【検討成果の例】

- ・観光、農林水産などエコアイランドのブランド化や情報発信等に関する取組の検討
- ・賛同企業等によるゼロカーボンネットワークの構築に向けた検討
- ・上記の取組推進に必要な行政支援策（要望）の検討 等